

指標評価の考え方

○ 評価の仕方

評価については、令和2年度目標値と令和元年度実績値との比較における達成率¹により、「◎」、「○」、「△」、「×」、「－」（評価なし）のいずれかで行うのを原則とする。

◎	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度実績値が、令和2年度目標値に達しているもの。 （達成率：100%以上）
○	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度実績値が、令和2年度目標値に達していないが、概ね順調に推移しているもの。 （達成率：85%以上～100%未満。）
△	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度実績値が、令和2年度目標値に達しておらず、今後も達成がやや難しいもの。 （達成率：70%以上～85%未満）
×	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度実績値が、令和2年度目標値に達しておらず、今後も特に達成が困難な可能性が高いもの。 （達成率：70%未満）
－	<ul style="list-style-type: none"> 比較する目標値が無いもの（モニタリング指標）。

¹ ここでは、上昇又は維持を目指すものについては、「（実績値／目標値）×100%」、減少を目指すものについては、「（目標値／実績値）×100%」で算出した値とする。